

## 日本ケーブルラボ運用仕様 認定試験項目 (STB 用)

### JLabs SPEC-001 1.0 版 BS デジタル放送 トランスモジュレーション運用仕様

No.	テスト項目	内容
1.	レベル測定	
1.1	64QAM 信号レベル測定	STB への入力レベル測定
2.	放送サービスの受信の確認	
2.1	BS デジタル放送の映像/音声/データサービスの受信確認	STB の映像/音声出力を確認
2.2	BS デジタル放送チャンネルの切替確認	STB の映像/音声出力が切り替わることを確認

### JLabs SPEC-001-01 1.0 版 BS デジタル放送 トランスモジュレーション運用仕様 (不正使用防止機能詳細仕様)

No.	テスト項目	内容
1.	レベル測定	
1.1	64QAM 信号レベル測定	STB への入力レベル測定
2.	放送サービスの受信の確認	
2.1	不正使用防止装置を導入する前の動作の確認	全てのチャンネルが視聴可能であることを確認する。
2.2	不正使用防止装置を導入 共通制御情報(設定①)の送出確認	設定①の初期視聴権に基づき視聴できることを確認する。
2.3	有効な個別制御情報(設定②)の送出確認	設定②の個別視聴情報に基づき視聴できることを確認する。
2.4	有効な個別制御情報(設定③)の送出確認	設定③の個別視聴情報に基づき視聴できることを確認する。
2.5	上記の個別制御情報を有効期限切れにて無効にする確認	視聴条件の取得待ちであるメッセージが表示される事を確認する。 指定時間後 E208 のエラー表示が出ている事を確認する。
2.6	上記の個別情報を有効にする確認	設定③の個別視聴情報に基づき視聴できることを確認する。
2.7	共通制御情報(HE 識別値を変更)の送出確認	視聴条件の取得待ちであるメッセージが表示される事を確認する。 指定時間後 E208 のエラー表示が出ている事を確認する。
2.8	受信機初期化情報(HE 識別及び有効期限を初期化)の送出確認	視聴条件の取得待ちであるメッセージが表示されている状態で、左記の送出を受信し、E208 のエラー表示が出る事を確認する。
2.9	視聴可否情報(設定③)を有効に設定する確認	(設定③の個別視聴情報に基づき視聴できることを確認する。

JLabs SPEC-001-02 1.0 版 BS デジタル放送 トランスモジュレーション運用仕様  
 (ダウンロード機能運用仕様)

No.	テスト項目		内容
1.	レベル測定		
1.1	64QAM 信号レベル測定		STB への入力レベル測定
2.	ダウンロード機能確認 (受検 STB の仕様により 2.1 または 2.2 の確認を行う。)		
2.1	SDTT 方式	SDTT の送信確認	STB での告知情報受信表示確認 (可能な STB に限る)
		ダウンロードデータの送信確認	STB のソフトウェア番号更新表示の確認
2.2	リンク記述子方式	リンク記述子の送信確認	STB での告知情報受信表示確認 (可能な STB に限る)
		ダウンロードデータの送信確認	STB のソフトウェア番号更新表示の確認